

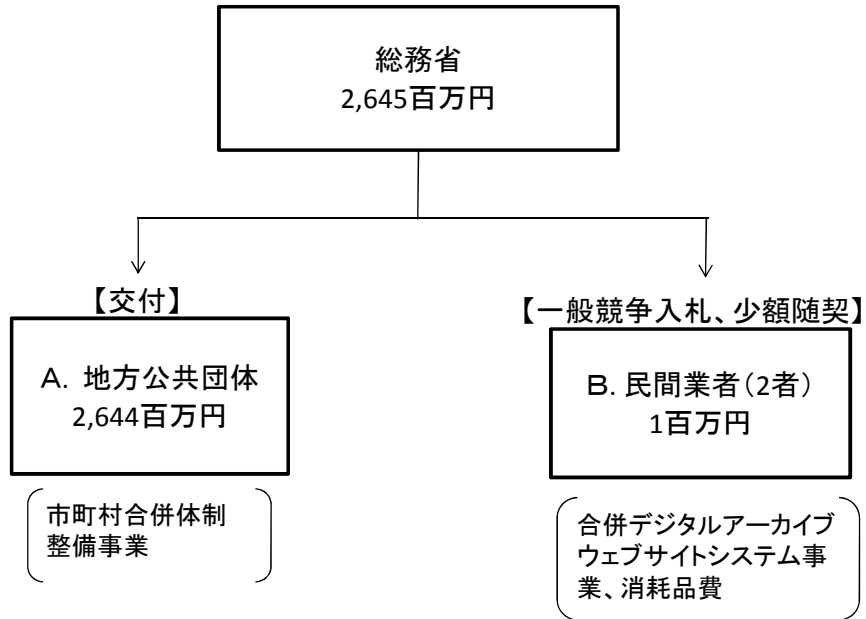
平成27年度行政事業レビューシート (総務省)

事業名	市町村の合併円滑化に必要な経費			担当部局	自治行政局		作成責任者	
事業開始年度	平成13年度	事業終了(予定)年度	平成28年度	担当課室	市町村課		課長 海老原 諭	
会計区分	一般会計			政策・施策名	Ⅱ-1 分権型社会にふさわしい地方行政体制整備等			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	総務省設置法第4条、予算補助(旧合併特例法第16条第2項の改正(国の財政上の措置義務)を踏まえたもの)			関係する計画、通知等	市町村合併支援プラン(平成13年8月30日市町村合併支援本部決定)			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	旧合併特例法(~平成18.3.31)下で合併した市町村における新しいまちづくりを着実に支援するため、市町村の行財政基盤の強化を図る観点から、平成11年以降、全国的な合併推進運動が進められたが、その一環として同年の法改正により「国の財政上の措置義務」が明記されたことを受け、総合的な補助金として「市町村合併推進体制整備費補助金」を創設したものの。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	旧合併特例法の期限(平成18.3.31)までに合併した市町村の「市町村建設計画」に基づく事業に対し、計画の期間中(概ね10年。ただし、東日本大震災による被害を受けた特定被災地方公共団体及び特定被災区域の団体は20年、それ以外の団体は15年とすることができる。)に、旧市町村の人口に応じ、旧市町村あたり6千万円~3億円を合算した額を補助。 (旧市町村人口) (金額(計)) (旧市町村人口) (金額(計)) ~ 5,000(人) 6千万円 50,001~100,000(人) 2億1千万円 5,001~10,000(人) 9千万円 100,001(人)~ 3億円 10,001~50,000(人) 1億5千万円							
実施方法	補助							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	3,213	3,094	2,225	2,375	798	
		前年度から繰越し	0	400	0	-		
		翌年度へ繰越し	1,723	617	572	71		
		予備費等	▲ 617	▲ 572	▲ 71	-		
		計	-	-	-	-		
	執行額	4,319	3,539	2,726	2,446	798		
執行率(%)	3,920	3,475	2,645					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 28年度	
	各年度交付対象となる全団体が補助対象事業を完了することを目標とする。	補助対象事業の完了数	成果実績	件	306	241	158	
		目標値	件	316	245	166	-	
		達成度	%	96.8%	98.4%	95.2%		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載 <input type="checkbox"/> チェック								
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込		
	補助対象事業の計画数	活動実績	件	316	245	166		
		当初見込み	件	316	245	166	142	
単位当たりコスト	算出根拠	単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込		
	測定不能のため、未記載	単位当たりコスト	-	-	-	-		
		計算式	/	-	-	-	-	
平成27・28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	補助金	2,360	788	市町村合併推進体制整備費補助金の交付すべき残額が約8億円まで減少したため。				
	庁費	10	6					
	職員旅費	2	2					
	委員等旅費	2	1					
	謝金	1	1					
	計	2,375	798					

事業所管部局による点検・改善					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		-		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	旧合併特例法の「国の財政上の措置義務」規定に基づく補助金であり、国が実施すべき事業である。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		-		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	市町村建設計画に基づいて行う市町村の合併に伴い必要が生じた事業に対し、交付を行っている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	同上	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-		
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		-		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	補助金の交付の目的に従って、効率的運用がなされている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	同上	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	本補助金の対象となる旧合併特例法の期間において、市町村数は3,232から1,822へと大幅に減少し、合併が促進された。既に平成13年度～26年度までの間に、上記基準に基づき、580市町村に約2,293億円を交付し、合併を円滑に推進するための事業に活用されたところであり、交付最終年度までに交付すべき残額は約32億円となっている。合併市町村間の公平を確保する上でも、平成27年度以降も同様の交付基準で引き続き交付する必要がある。			
	改善の方向性	合併市町村間の公平を確保する上でも、平成27年度以降も同様の交付基準で引き続き交付する必要がある。			
外部有識者の所見					
外部有識者による点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業内容の一部改善の	更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努めること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	本補助金は市町村ごとに交付額が決まっていることから、引き続き所要額を計上していく。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	9	平成23年度	13	平成24年度	13,157
平成25年度	7	平成26年度	7		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)



費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.滋賀県高島市			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	道路台帳統合事業	118			
工事請負費	小学校プール改修事業	75			
工事請負費	ごみ処理施設整備事業	52.5			
工事請負費	観光施設整備事業	43			
委託費	基幹系業務システム再構築事業	17			
委託費、工事請負費	高島トレイル魅力発信事業	6.8			
計		312.3	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	支出額が100万円以下の者である。				
計		0	計		0

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	滋賀県高島市	道路台帳統合事業ほか	312.3		
2	熊本県山鹿市	市庁舎等建設事業	152.6		
3	熊本県南阿蘇村	南阿蘇村光ブロードバンド基盤整備事業	146.2		
4	静岡県沼津市	(仮称)戸田地域活性化センター建設事業	140.4		
5	岐阜県多治見市	多治見駅北地区公共公益施設建設事業	108.8		
6	青森県弘前市	市庁舎立体駐車場建設事業ほか	91.2		
7	鹿児島県出水市	新庁舎建設事業	76.1		
8	滋賀県大津市	道の駅整備事業	63.7		
9	長野県大町市	八坂定住促進住宅建設工事	54		
10	宮城県大崎市	大崎市公金収納トータルサービスシステム整備業務ほか	52.9		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ボックタック	合併デジタルアーカイブウェブサイト維持業務	0.8	2	89.5%
2	(株)天賞堂	銀杯、他1点	0.1	少額随契	-
支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載			<input type="checkbox"/> チェック		